

赤潮予報 R6-1 号

令和 6 年 10 月 4 日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：10月1日）

（1）現況

伊勢湾の湾中央部及び湾奥部で赤潮が確認されました。

表層のクロロフィル a の平均は $26.5 \mu\text{g/L}$ で、平年（過去 5 年平均、以下同様）を上回りました。

表層の平均水温は 26.6°C で、平年に比べて 1.5°C 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素、リンともに平年を下回りました。

（2）予測（予測期間：10月上旬～10月中旬）

〔赤 潮〕縮小した後、再発生する可能性があるでしょう。

〔栄養塩〕一時的に増加後、減少するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は高めと予想されています。河川からの栄養塩の供給が見込まれますが、その後、プランクトンの消費により減少すると考えられます。秋雨前線の接近に伴う降雨、日照時間の減少により赤潮は縮小すると考えられますが、その後、栄養塩の供給、好天により、植物プランクトンの増殖が見込まれ、赤潮が再発生する可能性があるでしょう。

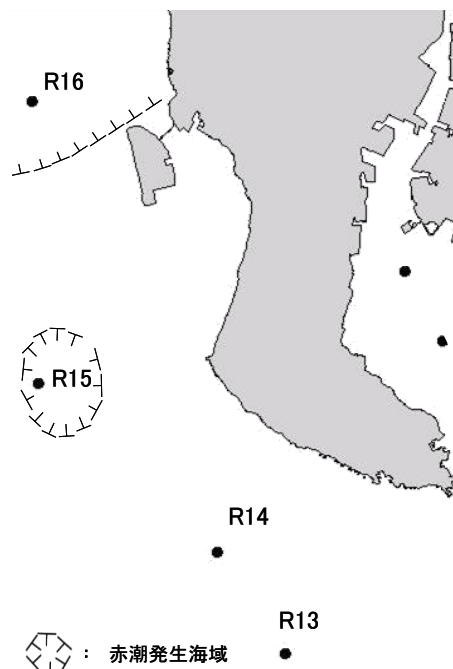


図 1 調査点及び赤潮発生海域

表 1 令和 6 年 10 月 1 日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		°C		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	26.2	29.6	10.9	0.5	5.1	16.5	9.3	4.8
		5m	26.0	10.1	7.9	0.6	3.7	12.3	12.5	7.1
		底層	23.2	33.4	7.3	13.2	46.1	66.7	13.8	0.9
	R14	0m	26.5	28.6	<0.1	0.3	0.9	1.2	2.0	9.3
		底層	21.3	33.8	25.7	29.2	63.6	118.5	26.0	0.7
	R15	0m	27.1	29.0	3.3	0.4	0.4	4.1	10.7	52.9
		底層	21.3	33.8	8.1	33.8	65.0	106.9	18.0	0.3
	R16	0m	26.5	27.3	5.9	0.2	0.9	7.0	1.0	38.7
底層		22.6	33.5	25.7	33.3	86.9	145.9	42.8	0.9	
平均		26.6	28.6	5.0	0.4	1.8	7.2	5.8	26.5	
(平年値)	0m	(25.1)	(29.6)	(23.7)	(3.6)	(21.6)	(48.9)	(9.4)	(3.6)	
(前回)		(25.6)	(30.5)	(15.0)	(8.0)	(28.4)	(51.4)	(20.0)	(2.8)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：10月2,3日）

（1）現況

渥美湾の蒲郡地先、知多湾のほぼ全域で赤潮が確認されました。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 18.9 $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 15.3 $\mu\text{g/L}$ で、知多湾、渥美湾ともに平年を上回りました。

表層の平均水温は知多湾 26.9 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 26.5 $^{\circ}\text{C}$ で、知多湾は平年に比べて 1.7 $^{\circ}\text{C}$ 高く、渥美湾は 1.5 $^{\circ}\text{C}$ 高くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾、渥美湾ともに平年を下回りました。リンは知多湾では平年並み、渥美湾では平年を下回りました。

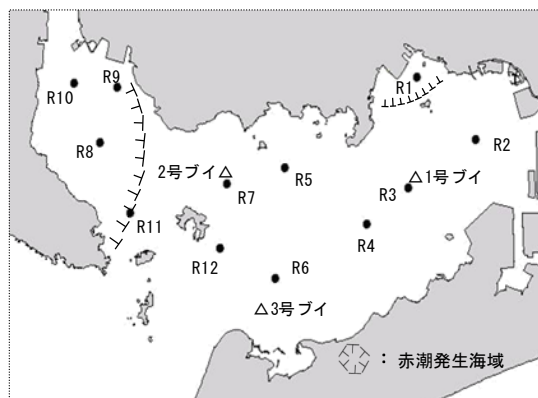


図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：10月上旬～10月中旬）

〔赤潮〕縮小した後、再発生する可能性があるでしょう。

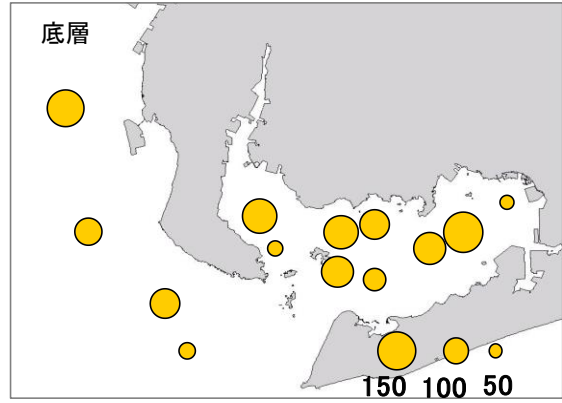
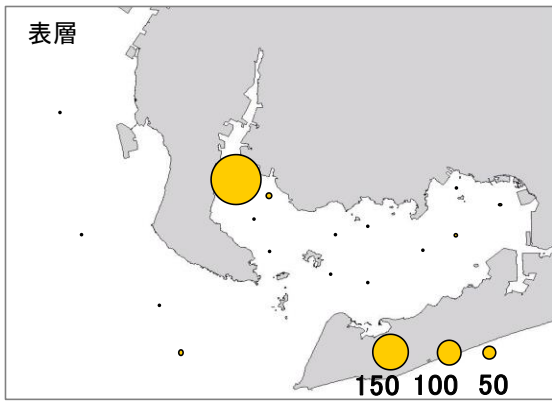
〔栄養塩〕一時的に増加後、減少するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう一週間の降雨は平年並み、気温は高めと予想されています。河川からの栄養塩の供給が見込まれますが、その後、プランクトンの消費により減少すると考えられます。秋雨前線の接近に伴う降雨、日照時間の減少により赤潮は縮小すると考えられますが、その後、栄養塩の供給、好天により、植物プランクトンの増殖が見込まれ、赤潮が再発生する可能性があるでしょう。

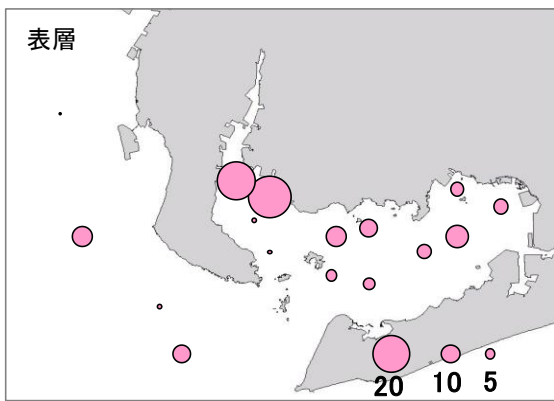
表2 令和6年10月2,3日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	27.7	28.0	2.0	0.4	1.3	3.7	2.0	32.3
		5m	25.1	32.0	10.1	11.3	13.4	34.8	11.1	12.9
		底層	23.2	33.2	72.6	28.0	35.0	135.6	19.2	1.7
	R9	0m	26.0	27.9	0.6	4.5	14.1	19.1	23.5	14.6
	R10	0m	27.0	29.1	17.1	4.5	191.1	212.7	20.8	12.0
	R11	0m	27.0	27.9	<0.1	0.3	0.9	1.3	1.5	16.7
底層		24.7	32.7	18.9	14.0	26.8	59.8	14.7	2.2	
平均 (平年値) (前回)	0m	26.9 (25.2) (24.7)	28.2 (28.5) (27.1)	4.9 (26.1) (44.0)	2.4 (2.8) (6.2)	51.9 (36.0) (111.7)	59.2 (64.9) (161.8)	12.0 (12.2) (27.2)	18.9 (8.0) (11.0)	
渥美湾	R1	0m	26.4	29.1	4.9	0.5	1.0	6.4	7.3	23.2
		底層	25.2	31.8	9.1	10.5	34.7	54.3	36.3	16.2
	R3	0m	27.3	29.2	8.8	0.4	1.4	10.6	12.3	9.8
		5m	25.7	30.9	11.8	3.3	5.0	20.1	17.9	15.7
		底層	24.2	32.3	59.6	38.1	59.0	156.7	29.3	2.7
	R4	0m	26.6	29.2	6.0	0.5	1.0	7.4	7.6	10.2
		底層	23.8	32.6	79.3	23.8	23.5	126.6	24.8	1.4
	R5	0m	26.0	29.9	3.8	0.5	0.9	5.2	9.6	18.7
		底層	23.9	32.5	44.4	33.5	39.8	117.7	18.1	1.4
	R6	0m	26.6	29.2	3.4	0.4	0.3	4.1	6.1	9.2
		底層	24.0	32.9	52.6	16.8	16.7	86.1	15.7	1.1
	R7	0m	25.9	29.6	1.9	0.9	2.0	4.8	10.5	16.6
		5m	24.3	32.3	28.3	33.6	47.2	109.1	25.0	2.5
		底層	23.6	32.7	62.2	32.3	40.8	135.4	25.4	1.0
	R12	0m	27.1	29.1	2.7	0.4	1.0	4.0	5.5	17.8
5m		25.4	30.8	3.5	2.1	3.9	9.5	9.4	11.8	
底層		23.7	32.8	71.4	26.9	27.5	125.8	19.6	1.1	
平均 (平年値) (前回)	0m	26.5 (25.0) (25.6)	29.4 (29.9) (30.0)	4.6 (16.2) (12.6)	0.5 (1.2) (1.7)	1.1 (6.4) (7.5)	6.1 (23.9) (21.8)	8.3 (10.4) (15.3)	15.3 (9.1) (8.8)	

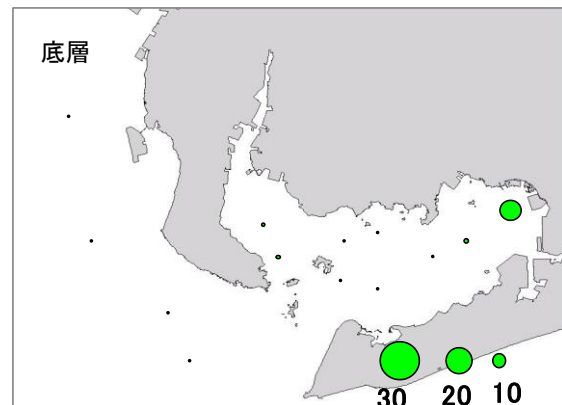
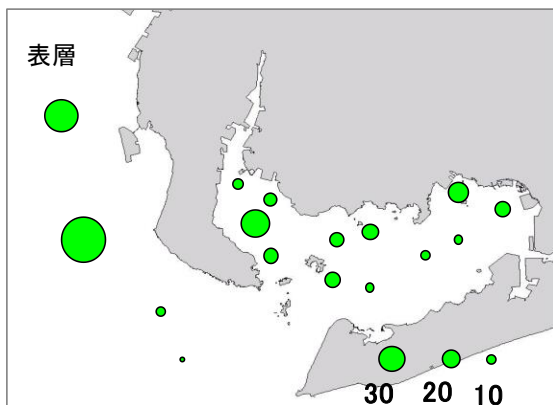
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



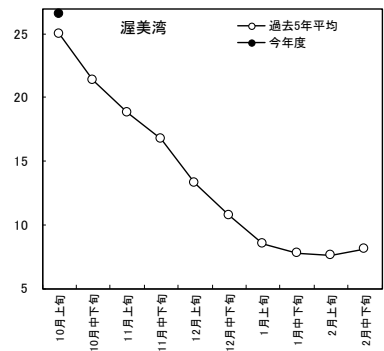
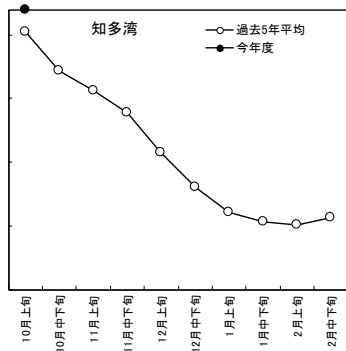
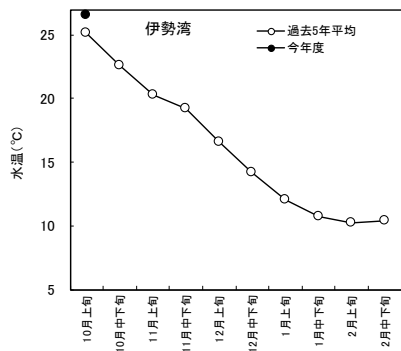
三態窒素の分析結果(μg/L)



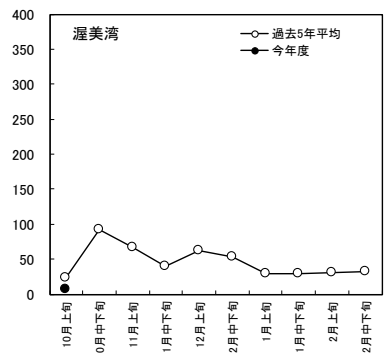
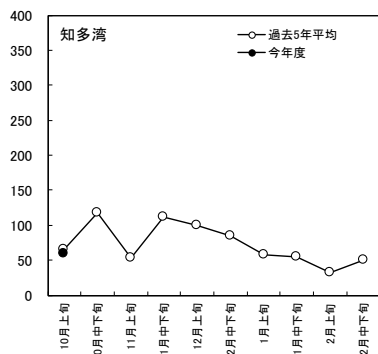
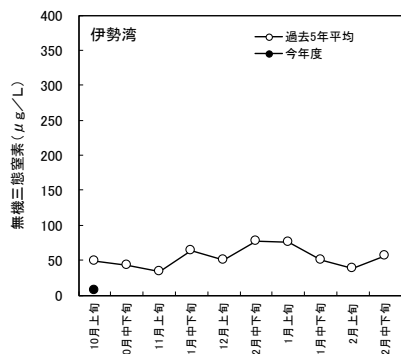
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



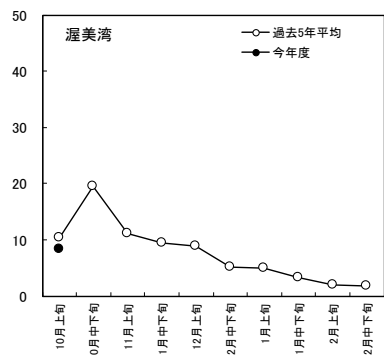
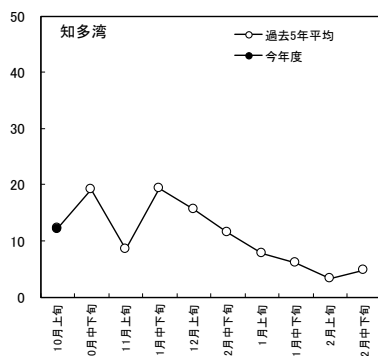
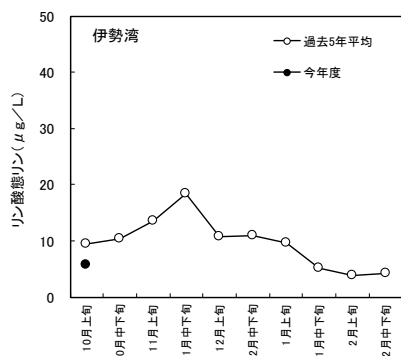
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



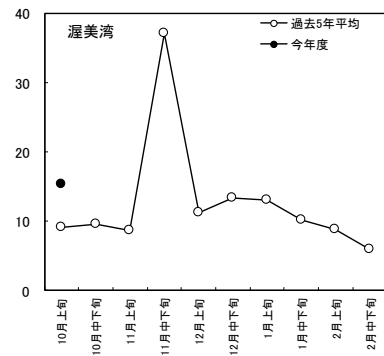
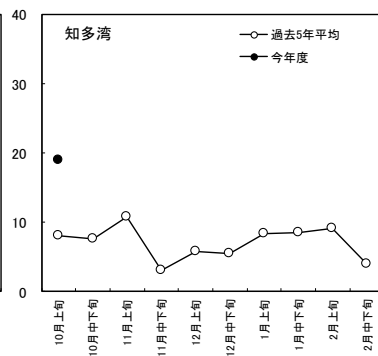
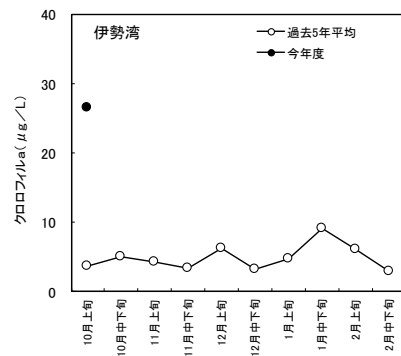
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移